

## Ⅱ いきいきかがやく元気なまち

### 1 豊かな健康長寿社会

(福祉費)

事業名		予算規模	決算規模
1 高齢者の社会参加促進		74,674,000 円	73,843,170 円
内 訳	敬老週間行事	19,836,000	19,324,860
	老人クラブ育成	37,759,000	37,629,368
	老人クラブ連合会助成	6,462,000	6,461,037
	シニア世代活躍促進事業	10,617,000	10,427,905

#### 1 施策の成果

事業名	内容
敬老週間行事	(1) 敬老祝品贈呈 区内共通商品券 (88歳) 2,344人 (95歳) 589人 (101歳以上) 220人 (2) 百歳訪問 99人
老人クラブ育成	各種活動をしている老人クラブに運営費を助成 年額 120,000円＋会員数による段階別加算額 133クラブ(H31.4.1現在)
老人クラブ連合会助成	(1) 友愛活動 回数 延 39,198回 (107クラブ) (2) 清掃奉仕活動 参加者 延 30,960人 (59クラブ) (3) 世代交流事業 参加者 延 11,255人 (4) 教養講座・講習会等 寿大学 月2回 11科目 受講生(本科生) 177人 転倒予防体操会 114人 防犯・交通講習会 152人 (5) 作品展 出品者数 437人 (6) 芸能大会 参加者 362人(39チーム) (7) スポーツ振興等(参加者) ゲートボール大会 84人 輪投げ大会 138人 総合軽スポーツフェスティバル等 718人 (8) 囲碁将棋大会 囲碁 30人 将棋 30人 計 60人 (9) 会報発行 4回 合計 56,000部
シニア世代活躍促進事業	絵本読み聞かせ講座 45人 シニア就労支援セミナー 172人 地域ボランティア体験講座 29人 社会参画・貢献ニュース 21,000部 フレイル予防事業 (測定会) 97人 (サポーター養成) 22人 シニア世代活動支援プロジェクト事業推進講演会 1回 コミュニティビジネス推進事業 延 130人 シニア世代福祉施設ボランティア推進事業 11施設・121人 大人の活動ガイド「ステップ」の発行 3,000部

(福祉費)

事業名		予算規模	決算規模
2 就労援助・就業相談		51,435,000 円	51,433,524 円
内	アクティブシニア就業支援センター運営助成	19,023,000	19,022,028
訳	シルバー人材センター運営助成	32,412,000	32,411,496

## 1 施策の成果

## (1) アクティブシニア就業支援センター運営助成

社会福祉協議会内に設置されている、概ね55歳以上を対象とした就業相談、就業情報の提供、職業紹介を行うアクティブシニア就業支援センターの事業を支援するため、運営費を助成した。

## (2) シルバー人材センター運営助成

概ね60歳以上の方が、就業を通じてその知識・技能と経験を活かし、地域社会と連携を保ちながら生きがいを持って生活することを目的とした、会員制によるシルバー人材センター事業の育成を図るため、運営費を助成した。

## (3) WORK'S高島平

シルバー人材センター及びアクティブシニア就業支援センターの分室であるWORK'S高島平を平成29年4月から開設している。

## 2 施策の現況

## (1) アクティブシニア就業支援センター

※( )内はWORK'S高島平の実績

	29年度	30年度	元年度
求職者数	延 2,109 人	延 2,417 人	延 2,422 人
就職者数	134 人 ( 24 人)	161 人 ( 36 人)	143 人 ( 45 人)
求人開拓件数	2,234 件	2,072 件	1,841 件

## (2) シルバー人材センター

※( )内はWORK'S高島平の実績

	29年度	30年度	元年度
契約件数	16,108 件	15,764 件	15,491 件
事業収入(契約金額)	1,474,613,238 円	1,459,688,874 円	1,465,518,841 円
登録者数	2,910 人 ( - )	2,922 人 ( 30 人)	2,932 人 ( 18 人)
就業延人員	延 311,375 人	延 306,111 人	延 299,898 人

(福祉費)

事業名	予算規模	決算規模
3 いきいき生活支援事業	3,806,000 円	3,612,184 円

## 1 施策の成果

高齢者の学習意欲の充足及びその人材を活用して地域活動を促進するため、60歳以上の通学可能な区民を対象に、2年制の高齢者大学校(板橋グリーンカレッジ)を実施した。

さらに、高度な学習機会の場を提供するため、グループによる学習や課題研究を取り入れた、高齢者大学校大学院(板橋グリーンカレッジ大学院)を実施した。

## 2 施策の現況

## (1) 受講生数

	29年度	30年度	元年度
大学校受講生数(聴講生除く)	394 人	388 人	342 人
大学院受講生数	72 人	84 人	76 人

## (2) 各コース等受講生数

		29年度	30年度	元年度
大学校	教養課程(午前コース)	98 人	119 人	81 人
	教養課程(午後コース)	86 人	111 人	78 人
	専門課程(社会生活コース)	146 人	142 人	144 人
	専門課程(健康福祉コース)	142 人	144 人	145 人
	専門課程(文化文学コース)	143 人	143 人	142 人
大学院	社会生活コース	19 人	28 人	25 人
	健康福祉コース	24 人	26 人	23 人
	文化文学コース	29 人	30 人	28 人
区民企画による公開講座		247 人	299 人	280 人

※大学校は各コース18回、大学院は各コース13回、区民企画による公開講座は2回

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
4 健康づくり協力店	1,219,000 円	1,215,325 円

## 1 施策の成果

区民の健康管理や生活習慣病予防のために、区内の飲食店や給食施設などの協力を得ながら健康に配慮した食事の提供や正しい食情報を提供する「健康づくり協力店事業」を実施し、協力店の店頭等に「健康づくり協力店ステッカー」を掲示した。

協力店に対しメニュー等の栄養成分表示物を作成・配付し、協力店制度普及講演会及び「いたばし食育・健康づくり協力店フェア」を実施して支援した。

また、「きれいな空気事業」については、受動喫煙防止を盛り込んだ健康増進法の改正、都の受動喫煙防止条例の策定を受け、平成30年度をもって廃止した。

## 2 施策の現況

	29年度	30年度	元年度
健康づくり協力店登録店数	590 店	596 店	601 店
きれいな空気登録店数	354 店	376 店	—
協力店制度普及 講演会・講習会	回数	2 回	2 回
	参加者数	47 人	60 人
食育・健康づくり協力店フェア	参加店数	84 店	69 店
	参加者数	延 1,212 人	延 923 人
区長賞表彰店数	5 店	4 店	4 店

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
5 栄養と健康事業	1,299,000 円	1,278,620 円

## 1 施策の成果

区民の健康づくり及び栄養・食生活の改善の取り組みを推進するために、食育推進事業や健康クッキング教室等の講習会を実施し、区民のライフステージに応じた実践的な事業を実施した。

## 2 施策の現況

	29年度		30年度		元年度	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
健康クッキング・食育推進のための教室等	105回	延 2,455人	111回	延 2,484人	122回	延 2,445人
食育推進事業 (イベントにおける普及啓発含む)	28回	延 4,803人	31回	延 4,361人	18回	延 3,733人
栄養管理講習会	2回	延 251人	2回	延 270人	2回	延 313人
健康づくり栄養サポートグループへの活動支援	80回	延 1,153人	53回	延 698人	33回	延 446人
食育推進ボランティア育成	1回	15人	1回	16人	1回	9人

(衛生費)

事業名		予算規模	決算規模
6 健康づくり活動の推進		1,348,000 円	1,292,710 円
内	健康教育	586,000 円	548,197 円
訳	歯科衛生	762,000 円	744,513 円

## 1 施策の成果

## (1) 健康教育

## ① 集団健康教育

生活習慣病の予防、健康増進等健康に関する正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自ら守る」という認識と自覚を高め、健康を保持するために健康教育講演会等を開催し、集団健康教育を実施した。

## ② 生活習慣病予防事業

家庭でできる運動指導(初めての健康づくり運動)を行い、運動習慣の定着を支援した。

## ③ 健康増進普及啓発

各種イベント等を通じて健康増進の普及・啓発に取り組んだ。

## (2) 歯科衛生

## ① 歯科衛生相談室

歯科健診を実施し、適切な指導を行うことにより歯科衛生の推進を図った。

## ② 歯科行事

口腔衛生思想の啓発及び普及を図るため、コンクール、講演会を実施した。

## 2 施策の現況

## (1) 健康教育

	29年度		30年度		元年度	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
集団健康教育	10回	429人	10回	350人	9回	316人
生活習慣病予防事業	40回	延2,041人	38回	延1,878人	35回	延1,246人
健康増進普及啓発	—	—	10回	2,356人	6回	1,436人

## (2) 歯科衛生

			29年度	30年度	元年度
歯科衛生相談室	乳幼児	延人数	1,023人	818人	731人
	女性	延人数	678人	683人	661人
親と子のよい歯のコンクール表彰		表彰組数	2組	4組	4組
歯科講演会		参加者数	120人	140人	107人
板橋いきいき8020表彰		表彰者数	237人	259人	224人

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
7 健康づくり21事業	14,379,000 円	13,891,356 円

## 1 施策の成果

### (1) いたばし健康プランの推進

いたばし健康プラン～板橋区健康づくり21計画(第二次)～で掲げた基本理念である「区民一人ひとりが健康づくりに取り組めるまち」の実現のため、下記事業を実施した。

### (2) いたばし健康ネット

#### ① いたばし健康ネット登録

いたばし健康プランが目指す健康づくり応援型の社会の実現や各行動計画目標の達成に向けて、区内の健康づくり実践団体(自主グループ等)、保健医療関係団体、健康関連企業等のネットワークを構築した。

#### ② 健康やる気交流会

健康やる気交流会を開催し、いたばし健康ネットに登録している団体間の情報交換と交流・連携及び周知を図った。

### (3) いたばし健康まつり

いたばし健康ネット登録団体が、日頃の活動を紹介する場としていたばし健康まつりを開催し、参加団体の協力や連携の基盤づくりと、一般区民が健康づくりを始めるきっかけづくりを行った。

開催日 及び場所	令和元年10月28日(月)～11月1日(金) 板橋区役所1階 イベントスクエア 令和元年11月15日(金)・16日(土) 区立グリーンホール
内容	① 健康体操等の実技紹介・体験教室 ② パネル展示等による団体の健康づくり活動の紹介 ③ 体力等測定

### (4) 区民との協働による健康支援パンフレットの作成

若年層から健康への関心・興味を深めることを目的に、中学生との協働により健康支援パンフレットを作成し、区立中学校生徒全員に配付した。

### (5) 健康づくりひろめ隊

健康づくりを実践している区民が、自らの活動を活かして区の健康づくりに参画協働する健康づくりひろめ隊として活動した。健康づくりひろめ隊が健康づくりに主体的に関わることにより、区民が自分自身や家族の健康づくりを考え、行動変容のきっかけとなることを目指した。

(6) 受動喫煙防止対策普及啓発事業

望まない受動喫煙の防止を図るため、改正健康増進法と東京都受動喫煙防止条例が成立した。令和2年4月1日の全面施行に伴い新制度を周知するため、普及啓発の実施及び区民や事業者からの相談に対応する窓口を設置した。

2 施策の現況

(1) いたばし健康ネット

		29年度	30年度	元年度								
団	体	登	録	数	215 団体	208 団体	214 団体					
個	人	登	録	数	90 人	120 人	134 人					
健	交	流	や	る	気	開	催	回	数	2 回	2 回	1 回
										参	加	者

(2) いたばし健康まつり

		29年度	30年度	元年度			
参	加	団	体	数	91 団体	91 団体	91 団体
来	場	者	数	延 5,775 人	延 6,255 人	延 6,399 人	

(3) 区民との協働による健康支援パンフレットの作成

	パンフレット題名	協力	作成部数
29年度	～健康な体づくりは意識から～未来の自分のための食生活	区立板橋第二中学校 2年生有志8人	10,200部
30年度	危険！たばこの害から身を守ろう～吸っている人もまわりの人も～	区立板橋第一中学校 2・3年生有志7人	10,200部
元年度	考えよう！目の健康と生活習慣～自分の目を大切に～	区立高島第一中学校 2・3年生有志7人	10,200部

(4) 健康づくりひろめ隊

活	動	内	容	隊員の得意な分野を活かした、健康づくり活動 具体例 ①参加体験型ミニ講座、②講演会の受付や環境整備、③イベントの事前準備や補助、④健康づくり情報の普及啓発、⑤協働企画講座の運営、⑥その他
実	績	活動回数 73回、延 132人		



(5) 受動喫煙対策相談窓口

	元年度
相 談 件 数	534 件
標 識 交 付 件 数	188 件
喫煙可能室届出件数	164 件

(6) 受動喫煙防止対策普及啓発

内 容	<p>①広報いたばし受動喫煙防止対策特集号の発行</p> <p>②広告掲出 (町会・自治会掲示板ポスター、区内駅構内ポスター、バス車内ポスター、フリーペーパー情報誌、いたばし花火大会パンフレット)</p> <p>③イベント等での普及啓発 (区民まつり、健康まつりでの肺年齢測定、駅頭キャンペーン等でのチラシ、グッズ配付等)</p> <p>④関連団体への周知活動 (環境衛生協会研修会、犯罪抑止生活安全のつどい、環境衛生協会理事会、商店街連合会理事会、飲食店等対象講習会(3警察署管内深夜酒類提供飲食店営業)、産業連合会、産業振興公社、商工会議所板橋支部のメルマガ掲載等)</p> <p>⑤区内全飲食店へ普及啓発チラシ等郵送(2回)</p>
-----	---

(総務費・衛生費・産業経済費)

事業名		予算規模	決算規模
8	いたばし健康づくりプロジェクト	23,097,000 円	22,955,447 円
内 訳	健康増進コース	11,097,000	10,959,109
	スポーツコース	1,806,000	1,804,038
	商店街連携	10,194,000	10,192,300

## 1 施策の成果

「いたばし健康プラン～板橋区健康づくり21計画(第二次)～」で掲げた基本理念「区民一人ひとりが健康づくりに取り組めるまち」の実現をめざし、(株)タニタとの提携により区民が取り組む健康づくりを支援した。

参加者は活動量計を毎日持ち歩き、区内の計測スポット(令和元年6月現在13か所)で体組成や血圧を測定し、専用webサイト「からだカルテ」へデータを送信する。送信したデータを基にからだの状態をグラフ化し、自身の健康を管理する。

健康増進コースとスポーツコースは前期のみ実施し、当事業は令和元年度をもって終了した。

### (1) 健康増進コース

「歩く・はかることから始まる健康づくり」として、栄養セミナーや健康セミナーへの参加を希望する方向けの「しっかりコース」、仕事や家事などの都合でセミナーには参加できない方向けの「ゆったりコース」の2コースを実施した。

### (2) スポーツコース

「スポーツで健康づくり」を目的として、普段から運動をしている・体力の向上を目指している方向けの「ステップアップコース」、これからスポーツを始めたい・久々に運動をしてみたい方向けの「スタンダードコース」の2コースを実施した。

### (3) 商店街連携

商店街に体組成計や血圧計を設置するとともに、(株)タニタ監修メニューの提供、「健康」や「食」をテーマとした健康啓発等のセミナー(4商店街)を実施した。

## 2 施策の現況

(1) 健康増進コース 参加者 150名 (しっかりコース80名・ゆったりコース70名)

	開 講 式	栄養セミナー	健康セミナー	閉 講 式
		ハイライフプラザ	ハイライフプラザ	
前期	しっかりコース 4月19日、20日	6月8日	7月13日	8月17日

(2) スポーツコース 参加者 129名 (ステップアップコース40名・スタンダードコース89名)

	開 講 式	スポーツ講習	栄養セミナー	スポーツ講習	閉 講 式
	小豆沢体育館	新河岸 陸上競技場	上板橋体育館	赤塚体育館	小豆沢体育館
ステップアップコース	4月13日	5月12日	6月23日	7月15日	8月31日
スタンダードコース					

(3) 商店街連携(タニタ健康セミナー開催状況)

ハッピーロード大山商店街振興組合

	9月12日	11月14日	1月23日
参加者数	18名	18名	18名

赤塚一番通り商店街振興組合

	7月12日	8月2日	8月30日	9月20日	10月18日	11月8日
参加者数	9名	4名	3名	10名	4名	4名
	12月6日	12月20日	1月24日	2月7日	2月21日	3月6日
参加者数	8名	5名	5名	12名	3名	4名

中板橋商店街振興組合

	7月24日	8月24日	9月24日	10月24日	11月24日	12月24日	1月24日
参加者数	26名	28名	28名	27名	27名	23名	18名

イーストサイド名店街

	5月28日	7月16日	9月17日	10月15日	11月19日
参加者数	25名	24名	23名	24名	27名

(衛生費)

事業名		予算規模	決算規模
9	地域・保健・医療・福祉機関の連携強化	67,522,000 円	67,517,270 円
内 訳	歯科衛生センターの運営	42,634,000	42,632,830
	在宅医療の推進	6,456,000	6,452,783
	在宅療養連携拠点センターの運営	18,432,000	18,431,657

## 1 施策の成果

## (1) 歯科衛生センターの運営

板橋区歯科衛生センターで各種事業を実施し、区民の歯と口腔の健康保持・増進の推進を図った。

## (2) 在宅医療の推進

高齢者等が在宅で安心して療養できる体制を構築するため、協議会で検討を進めるとともに、急変時の病床確保事業により在宅療養における緊急的な病床利用の実態を調査し、情報を収集した。

## (3) 在宅療養連携拠点センターの運営

これから在宅療養へ移行する患者、家族等又は現在、在宅療養を行っている患者、家族等からの相談に対し、当該患者及び家族に適した医療、介護等のサービスが受けられるよう、最寄りの医療及び介護資源の紹介及び連携確保を行い、当該患者の入退院に関する手続きの支援を行うため、公益社団法人板橋区医師会への委託により、在宅医療センター療養相談室(在宅療養連携拠点センター)を設置している。

## 2 施策の現況

## (1) 歯科衛生センターの運営(心身障がい児(者)歯科診療には歯みがき指導を含む)

	29年度		30年度		元年度	
	実施日数	延患者数	実施日数	延患者数	実施日数	延患者数
休日歯科応急診療	73日	482人	74日	519人	77日	577人
心身障がい児(者)歯科診療	49日	744人	48日	827人	48日	779人
歯科衛生相談	365日	357人	365日	380人	365日	369人
通院困難な方への訪問歯科診療	49日	204人	48日	197人	48日	209人

## (2) 在宅患者急変時後方支援病床確保事業(板橋区医師会病院に病床を1床確保)

	29年度	30年度	元年度
利用延人数	41人	45人	48人
利用延日数	336日	355日	366日
利用率	92.1%	97.3%	100%

## (3) 在宅療養連携拠点センターの運営

	29年度	30年度	元年度
相談利用人数	375人	440人	391人

(衛生費)

事業名		予算規模	決算規模
10 医療サービスの充実		114,189,000 円	114,184,165 円
内	休日医科診療事業	100,458,000	100,457,184
訳	小児初期救急平日夜間診療事業	13,731,000	13,726,981

## 1 施策の成果

## (1) 休日医科診療事業

休日における急病患者(主に内科・小児科)の診療を行った。令和元年10月以降、診療終了時間を22時から20時へ変更し、2時間短縮した。

## (2) 小児初期救急平日夜間診療事業

平日夜間における15歳以下の小児科急病患者の初期診療を行った。

## 2 施策の現況

## (1) 休日医科診療事業

	29年度		30年度		元年度	
	昼間	準夜	昼間	準夜	昼間	準夜
実施日数	72日	72日	73日	73日	76日	76日
1 休日あたり 実施医療機関数	8か所	8か所	8か所	8か所	8か所	8か所
患者数	16,676人	3,168人	17,163人	3,186人	18,952人	2,968人

## (2) 小児初期救急平日夜間診療事業

	29年度	30年度	元年度
患者数	1,184 人	1,044 人	1,020 人
実施日数	244 日	244 日	240 日

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
11 女性健康支援センターの運営	1,510,000 円	1,240,475 円

## 1 施策の成果

## (1) 相談事業

女性健康なんでも相談・専門相談・夜間相談を実施し、生涯を通じた女性の健康づくりを支援した。

## (2) 講座

女性のライフステージに合わせた健康づくりや女性特有の疾患などに関する講座・夜間セミナーを実施した。

## (3) 大学学園祭・地域イベントなどにおける女性の健康啓発活動

大学学園祭・地域イベント・区民イベントスペース等でブース展示を実施し、啓発を行った。

## (4) 自助グループ支援

乳がん、子宮がん、甲状腺の病気の方の交流を目的としたグループ作りを支援した。

## (5) 女性健康支援センター運営協議会

生涯を通じた女性の健康づくりの推進とセンター事業の円滑な運営について協議会を行った。

## (6) 学習支援

女性の健康に関する図書の閲覧・貸出などにより情報提供を行った。

## 2 施策の現況

		29年度		30年度		元年度	
		回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
相 談 事 業	女性健康なんでも相談		820人		725人		593人
	婦人科相談 (うち夜間婦人科相談)		29人 (7人)		21人 (6人)		16人 (1人)
	メンタルヘルス相談		5人		8人		9人
	排泄ケア相談		11人		17人		7人
	乳がん生活相談		6人		7人		5人
	思春期相談		3人		6人		2人
	児童館出張講座に おける個別相談		57人		58人		32人
講 座	健康講座 (うち夜間セミナー)	35回 (3回)	1,214人 (284人)	31回 (2回)	1,085人 (117人)	35回 (1回)	891人 (35人)
	出張健康講座	25回	220人	29回	354人	27回	212人
大学祭等参加		27回	1,428人	25回	1,158人	22回	675人
自助グループ支援		41回	328人	41回	268人	29回	218人

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
12 骨髄移植ドナー等支援	1,260,000 円	140,000 円

1 施策の成果

骨髄移植ドナーやドナーの勤務する事業所に対して、通院(検査)・入院に要した日数に応じて、奨励金を交付した。(いずれも上限7日)

2 施策の現況

交付対象	30年度	元年度
骨髄移植ドナー	4人	1人
骨髄移植ドナーが従事する事業所	2か所	0か所

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
13 健康診査	1,156,310,000 円	1,067,887,381 円

## 1 施策の成果

事業名	内 容
健康診査	(1) 区民一般健康診査受診者 81,574 人
	(2) 肝炎ウイルス検診受診者 6,913 人
	(3) がん検診受診者
	① 胃がん(エックス線検査) 3,737 人
	② 胃がん(内視鏡検査) 370 人 〔令和元年度から開始〕
	③ 子宮がん 9,545 人 〔うち新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 185 人〕
	④ 肺がん 4,114 人
	⑤ 乳がん 6,976 人 〔うち新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 596 人〕
	⑥ 前立腺がん 4,245 人
	⑦ 大腸がん 75,874 人
	⑧ 喉頭がん 871 人
	⑨ 胃がんリスク 3,259 人
	(4) 眼科検診受診者 2,106 人
	(5) 骨粗しょう症予防検診受診者 6,688 人
(6) 成人歯科検診受診者 3,283 人	

## 2 施策の現況

## (1) 区民一般健康診査受診者

		29年度	30年度	元年度
一括実施 (基本検査と追加検査項目を実施)	受診者数	6,667 人	6,658 人	6,367 人
	区保健指導 情報提供 動機づけ支援 積極的支援	4,344 人	5,903 人	5,648 人
		1,501 人	429 人	422 人
		822 人	326 人	297 人
同時実施 (国保等の健診を受診と同時に追加検査項目を受診)	受診者数	77,439 人	75,626 人	74,293 人
単独実施 (社保等の健診を受診後追加検査項目のみを受診)	受診者数	13 人	8 人	10 人
35歳健康診査(22年度から)	受診者数	1,173 人	1,004 人	904 人
計		85,292 人	83,296 人	81,574 人



## (2) 肝炎ウイルス検診受診者

		29年度	30年度	元年度
受診者数		8,764人	7,214人	6,913人
B型肝炎ウイルス検診	受診者数	8,717人	7,182人	6,873人
	結果	陰性	7,135人	6,835人
		陽性	47人	47人
C型肝炎ウイルス検診	受診者数	8,719人	7,191人	6,883人
	結果	現在、感染している可能性が低い	7,167人	6,870人
		現在、感染している可能性が高い	34人	24人

## (3) がん検診受診者

		29年度	30年度	元年度
胃がん (エックス線検査)	受診者数	4,559人	4,303人	3,737人
	結果	異常なし	3,924人	3,400人
		要精検	339人	333人
		判定不能	5人	4人
胃がん (内視鏡検査)	受診者数	—人	—人	370人
	結果	異常なし	—人	345人
		要精検	—人	7人
		要経過観察	—人	18人
		判定不能	—人	0人
子宮がん	受診者数	9,768人	9,868人	9,545人
	結果	異常なし	9,674人	9,386人
		要指導	29人	23人
		要精検	116人	134人
判定不能	1人	2人		
肺がん	受診者数	4,867人	4,677人	4,114人
	結果	異常なし	4,372人	3,944人
		要精検	308人	170人
判定不能	0人	0人		
乳がん	受診者数	7,225人	7,119人	6,976人
	結果	異常なし	6,354人	6,479人
		要精検	854人	497人
判定不能	94人	0人		

		29年度	30年度	元年度	
前立腺がん	受診者数	4,852人	4,449人	4,245人	
	結果	異常なし	4,312人	4,004人	3,870人
		要精検	540人	445人	375人
大腸がん	受診者数	80,444人	78,192人	75,874人	
	結果	陰性	73,760人	72,039人	69,253人
		陽性	6,676人	6,148人	6,607人
	果	検体不良	8人	5人	14人
喉頭がん	受診者数	996人	1,019人	871人	
	結果	異常なし	752人	761人	676人
		要精検	14人	17人	17人
	果	その他の所見	230人	241人	178人
胃がんリスク	受診者数	4,000人	3,868人	3,259人	
	結果	異常なし	3,274人	3,013人	2,567人
		要精検	726人	855人	692人

(4) 眼科検診受診者

		29年度	30年度	元年度
受診者数		1,943人	1,918人	2,106人
結果	異常なし	1,230人	1,156人	1,289人
	要注意	342人	358人	402人
果	要精検	251人	231人	272人
	要医療	120人	173人	143人

(5) 骨粗しょう症予防検診受診者

		29年度	30年度	元年度
受診者数		7,647人	7,328人	6,688人
結果	安全域	3,687人	3,579人	3,465人
	予防域	3,174人	3,068人	2,669人
果	要精検域	786人	681人	554人

(6) 成人歯科検診受診者

		29年度	30年度	元年度
受診者数		3,557人	3,304人	3,283人
結果	異常なし	331人	364人	315人
	要指導	757人	925人	1,048人
果	要精検	2,469人	2,015人	1,920人

(衛生費)

事業名		予算規模	決算規模
14	公害健康被害対策	1,598,604,000 円	1,561,563,376 円
内 訳	公害健康被害補償	1,583,771,000	1,546,979,524
	公害保健福祉事業	13,133,000	12,963,465
	インフルエンザ予防接種助成事業	1,700,000	1,620,387

## 1 施策の成果

### (1) 公害健康被害補償

公害健康被害の補償に関する法律に基づき、被認定者の更新及び補償給付に関する見直し、遺族補償給付等を審査するために公害健康被害認定審査会を設置し、被認定者に対し、療養の給付のほか6種類の給付を行った。

公害健康被害被認定者数 (令和2年3月31日現在)

認定疾病		障害の程度	
総数	1,356人	総数	1,356人
慢性気管支炎	30人	特級	0人
気管支ぜん息	1,326人	1級	0人
ぜん息性気管支炎	0人	2級	51人
肺気しゅ	0人	3級	895人
		級外	410人

### (2) 公害保健福祉事業

大気汚染により損なわれた健康を回復・保持させるとともに、予防を図るために次の事業を実施した。

#### ① 家庭療養指導

区内在宅の被認定患者の家庭を、家庭療養指導員が訪問し、日常生活指導及び保健指導を行った。

#### ② 水泳教室

小学1年生から小学6年生までのぜん息児童を対象に水泳教室を実施し、機能回復の訓練指導を行った。

期日 9月4日・11日・18日・25日、10月2日・9日

場所 高島平温水プール

#### ③ 健康相談事業

予防事業として、地域住民を対象に気管支ぜん息・慢性閉塞性肺疾患等に関する相談及び指導を行うとともに、当該疾患の予防、知識の普及及び意識の向上を図るため、講演会等を開催した。

④ 乳幼児呼吸器健診

1歳6か月児を対象に問診等を行い、リスク児に対して、医師による指導・相談を行うことにより、ぜん息発症の予防・早期発見を図った。

ア	一次問診	106回	場所	各健康福祉センター
イ	専門医健診	11回	場所	板橋・赤塚・志村健康福祉センター

(3) インフルエンザ予防接種助成事業

公害健康被害被認定者の健康保持を図るため、インフルエンザ予防接種費用の自己負担金を助成した。

2 施策の現況

(1) 公害健康被害補償

		29年度	30年度	元年度
患	者数	1,401人	1,380人	1,356人
補	償件数	38,828件	37,819件	37,408件
補	償給付	1,502,366千円	1,494,907千円	1,486,209千円

(2) 公害保健福祉事業

		29年度	30年度	元年度
家	庭療養指導	延 667件	延 653件	延 632件
水	泳教室	延 98人	延 114人	延 151人
健	康相談	延 71人	延 113人	延 68人
乳幼児呼吸器健診	一次問診	4,398人	4,103人	4,004人
	専門医健診	90人	100人	73人

(3) インフルエンザ予防接種助成事業

		29年度	30年度	元年度
助成人数	季節性	445人	448人	477人
	新 型			

(衛生費)

事業名		予算規模	決算規模
15	こころのケアの充実	2,835,000 円	2,644,679 円
内 訳	精神保健教育	1,561,000	1,450,887
	ひきこもり相談	396,000	396,000
	こころの健康づくり	252,000	229,067
	こころのリハビリテーショングループ	626,000	568,725

## 1 施策の成果

## (1) 精神保健教育

- ① 各種相談やグループミーティングを実施し、区民のこころの健康の保持・増進を図った。
- ② 精神障がい者やメンタルヘルスについて正しい知識と意識を持ち、精神障がい者等を支援できる区民を増やすことを目的として、こころの健康サポーターを養成している。(隔年事業)
- ③ (仮称)板橋区自殺対策計画策定に向けて、関係機関の連携・協力を推進する体制を構築するため、保健・医療・福祉・教育等の関係者・関係団体や学識経験者を構成員とした板橋区自殺対策地域協議会を開催し、令和2年3月「板橋いのちを支える地域づくり計画2022」を策定した。
- ④ 自殺対策を推進するために、自殺予防の相談ができる区民・区職員等を増やすためのゲートキーパー研修を実施した。

## (2) ひきこもり相談

若者のひきこもり対策として、専門医相談と家族教室を実施した。

## (3) こころの健康づくり

ストレスへの適切な対処法などをテーマとするこころの健康づくり講座を実施した。

## (4) こころのリハビリテーショングループ

精神障がい者の社会適応を図るため、こころのリハビリテーショングループ事業を行い、集団活動の体験をサポートすることを通して、社会的自立への動機づけを図った。

## 2 施策の現況

## (1) 精神保健教育

			29年度	30年度	元年度
精神保健 福祉相談	保健師等	所内相談延人数	24,009 人	23,883 人	23,121 人
		訪問指導延人数	1,596 人	1,381 人	1,428 人
	専門医師相談	回数	89 回	89 回	83 回
		延相談者数	169 人	168 人	127 人

		29年度	30年度	元年度
酒 害 ミ ー テ ィ ン グ	回 数	35 回	35 回	33 回
	延参加者数	143 人	161 人	130 人
うつ病家族教室	回 数	10 回	10 回	10 回
	延参加者数	156 人	127 人	122 人
精神保健福祉講演会	回 数	3 回	3 回	3 回
	延参加者数	230 人	195 人	155 人
こころの健康サポーター養成	登録者数	養成なし	13人	養成なし
	登録者累計	179 人	192 人	192 人
地域精神保健福祉連絡協議会	回 数	1 回	休会中	休会中
地域自殺対策講演会	回 数	－ 回	－ 回	1 回
	延参加者数	－ 人	－ 人	67 人
板橋区自殺対策地域協議会	回 数	－ 回	1 回	2 回
地域精神保健福祉 連絡協議会講演会	回 数	2 回	1 回	－ 回
	延参加者数	65 人	47 人	－ 人
ゲートキーパー研修・ 自殺対策シンポジウム	回 数	2 回	2 回	1 回
	延参加者数	85 人	87 人	34 人

(2) ひきこもり相談

		29年度	30年度	元年度
専 門 医 師 相 談	回 数	12 回	11 回	12 回
	延相談者数	25 人	17 人	17 人
家 族 教 室	回 数	23 回	21 回	20 回
	延参加者数	180 人	169 人	246 人

(3) こころの健康づくり

		29年度	30年度	元年度
こころの健康づくり講座	回 数	5 回	5 回	5 回
	延参加者数	150 人	108 人	114 人

(4) こころのリハビリテーショングループ

		29年度	30年度	元年度
こころのリハビリテーション グループ(デイケア)	回 数	145 回	146 回	142 回
	利用者数	60 人	59 人	65 人
	延利用者数	986 人	728 人	732 人